



ひろば

編集・発行 柳島小学校区青少年育成推進協議会 令和4年3月5日

この時だからできるつながりを

柳島小学校 校長 大野 洋



新型コロナウイルス感染の波が、今年度もおきています。おさまっている時は、遠足などの行事を実施する事ができましたが、高まっているときは延期や中止を余儀なくされました。地域の行事も集まって行われる行事が見合わせとなることがありました。しかしながら、悪いことばかりではありません。クリスマス会のかわりに全児童に中学生のメッセージとともにプレゼントをいただいたり、6年生の校内宿泊で焼き芋や花火をふるまっていたり、別の形で地域の方とつながりをもつことができました。面と向かってふれあえる形ではありませんでしたが、こどもたちにとって心に残るつながりをもつことができました。地域の皆様に感謝いたします。

1年間を振り返って

中島中学校 教諭 加藤 仁朗



今年度も、地域の皆様、保護者の皆様による見守りのおかげで大きな事件や事故もなく、1年を過ごすことができました。

今年度の生徒の様子ですが、昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、様々な行事や校内活動に制限がかかり、生徒が全力で取り組めないことも多く見られました。しかし、その状況下でも、生徒が精一杯取り組めることを考え、実行してきました。

体育祭や事業所訪問、3月実施予定の1年生の凧揚げ大会など、従来通りの行事もコロナ対策を行いながら、何とか実施してきました。まだまだコロナウイルスの影響が続くため、全力でのイベント開催ができませんが、学校として生徒の成長につなげることを意識し、これからも続けてきたいと思います。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

～子ども大会（クリスマスカードプレゼント）～

（令和3年12月24日）

クリスマスの頃、今年は昨年に比べてコロナも少し落ち着いていましたから、皆さん、ちょっぴり賑やかに過ごせたかしら？でも私達は今年も昨年に続いて、皆が集まって行うクリスマス会はできませんでした。そのため、今年も小学生の皆さんに、推進協からささやかなプレゼントを用意しました。中島中学校の生徒の皆さんにも、クリスマスカードへのメッセージをお願いしました。終業式の日、先生から子ども達へ届けられました。来年度は、クリスマス会でお会いしたいですね!!



↑
 ← クリスマスカード作成風景
 ↓



協力事業

～柳島小学校6年生の校内宿泊～

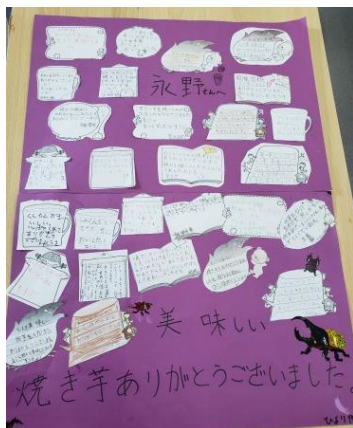
令和3年11月19日（金）

11月19日（金）小学校6年生の校内宿泊が行われました。

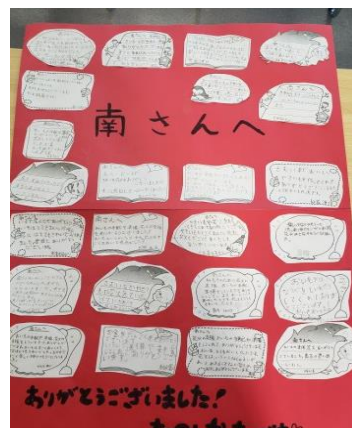
①地域の方よりお芋の寄付を頂き、校庭の隅でお芋を焼いておやつに食べました。

②推進協からは、夜のイベント用の打ち上げ花火をプレゼントしました。

（6年生の校内宿泊はコロナ禍で修学旅行が中止になったためです）



六年生の子ども達からお礼のメッセージカードを頂きました



～クリスマスオーナメント～

令和3年12月11日（土）



柳島スポーツ公園多目的室にて、ミニリース、まつぼっくりのミニツリー、折り紙でつくる星かざり、風船アートなど、多くの子ども達の参加で大盛況でした。

～環境パトロール～

（令和4年1月29日）

22名参加

パトロール参加者数

6月18日（金） 25名

10月15日（金） 45名

1月29日（土）PM3:00～ 約1時間、小学校、中学校の先生方・保護者の方々、地域の皆様方と一緒に柳島海岸と浜見平方面を2グループに分かれてパトロールを行いました。コロナ禍のためか出歩いている子ども達はいませんでした。



湘南地区



まちぢから協議会

子ども育成部会

湘南地区まちぢから協議会 子ども育成部会では、子ども達に関する課題について中学校と情報交換をしてきた中で、特に地域一体となって取り組みたいテーマとして、中学生の居場所作り（学習支援・相談等）の支援を行っています。

場所はコミュニティセンター湘南を利用して、原則月 2 回（第 1 水曜日・18:00～20:00）、（第 3 土曜日・14:00～17:00）に開催しています。地域の中に居場所を設けることで、悩みや問題を抱える生徒にとって拠り所となるような居場所をつくるのが目的です。

また、生徒が希望すれば、学校の宿題や復習の他、勉強したいもの、読みたい本などを持ってきていただくこともできます。学習塾ではないので、勉強の成果を保証することはできませんが、地域のボランティアが生徒に寄り添って、一緒に問題を考えていきます。

昨年度からフードバンクかながわに登録、また共同募金会からも子ども達のために飲み物やお菓子等の提供を受けたり、地域の方々からの寄付も頂いています。



令和 3 年度を振り返って

柳島小学校区青少年育成推進協議会 副会長 佐藤 知子

コロナ禍になり早 2 年、令和 3 年度の活動も子ども達と触れ合う機会を作ることは残念ながらできませんでした。

しかし、今年度は定例会を毎月行う事ができ、小・中学校の先生方から学校での子ども達の様子が垣間見られたり、まちぢから協議会主催の環境パトロールを通じて下校時や休日外で遊ぶ子ども達を見守る事ができました。

また、クリスマスには中学生がメッセージを書いたカードを小学生に渡し喜んでもらえ、異年齢間交流ができない中、橋渡しができたと思います。

来年度の状況は見通せませんが、推進協一同、学校、家庭、地域と協力しあい、できる事が少しずつ増え、子ども達が安心して笑顔で過ごせるような 1 年になってもらえたらと願っています。

